

氏名	河 野 基 樹		
学 位 の 種 類	医 学 博 士		
学位授与番号	乙 第 4 1 8 号		
学位授与の日付	昭和45年 3 月31日		
学位授与の要件	博士の学位論文提出者 (学位規則第5条第2項該当)		
学位論文題目	老年期せん妄状態の臨床的研究		
論文審査委員	教授 高坂睦年	教授 小坂淳夫	教授 平木 潔

学 位 論 文 内 容 の 要 旨

明らかな脳器質的原因によって精神症状を呈するものを除いた老年期せん妄状態について臨床的に観察調査した。発生頻度は考年期精神疾患の約10%であり、そのうち35例について検索し、誘因により次の4群に分類した。

- I 身体因によるせん妄群 II 心因によるせん妄群 III 心因、身体因によるせん妄群
IV 誘因の認められないせん妄群、

Weinstein らの方法によるアミタール・テストにより、意識ないし見当識保持に関する予備機能を検し、老年期せん妄の発症には、1) 性格的素因、 2) 予備能の減弱、 3) 心因（特に女性との関連）、 4) 身体因、が重要な因子となる。

治療にシチジンモノリン酸を用い、13例中7例と、50%以上の有効率を認めた。

備考：昭和44年12月30日 岡山医学会雑誌 第81巻第11、12号掲載予定

論文審査の結果の要旨

本研究は、現代精神病学の中で一つの焦点となっている老人の精神障害について臨床的集約を試みると同時に、その中の9.5%に見られた老年期せん妄状態の研究を通して、精神錯乱の生理とその機構に説明を加えようとした新しい価値ある研究業績であると認める。

よって本研究者は、医学博士の学位を得る資格があると認める。